



NBLマテリアル株式会社

〒590-0522 大阪府泉南市信達牧野631
TEL/FAX: 072-493-8601
<http://www.nblmt.jp>



ガラス繊維の副原料
繊維・樹脂の技術開発

NBLマテリアル株式会社
- *NBL Materials Co., Ltd.*



私は、NBLの創設者です。後輩に経営を継承していただく、最終の事業化の仕事です。

私は、

「研究開発の基本：技術は基礎から、開発は歴史から、ニーズは伝統から、事業は国際から、
すべての基本は健康から」

と考えています。最後の仕事に後世の育成を主眼として、目標達成まで頑張ります。

グループが大きくなりましたが、会社設立時の精神

“International Technovators”

を実行して、技術は常に世界一を維持し、会社利益も次の目標で大きく拡大いたします。

代表取締役社長 西野 義則

経営理念

世の為 人の為

皆それぞれの一隅を照らしつつ

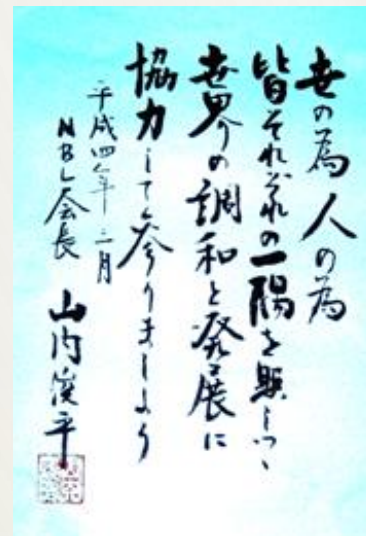
世界の調和と発展に

協力して参りましょう

平成4年2月 NBL会長 山内俊平

故 山内俊平博士の言葉のもと、

世界一の技術力で邁進して参ります



企業概要

会社名	NBL マテリアル株式会社
所在地	〒590-0522 大阪府泉南市信達牧野 631
TEL	072-493-8601
FAX	072-493-8601
設立	2009年
資本金	83万円
売上高	約8億円(2013年度)
代表者	西野義則

沿革

2009年7月	NBLマテリアル株式会社設立
2010年8月	株式会社NBL研究所設立
2011年3月	ガラス繊維マットの乾式成形法開発
2012年6月	株式会社NBL研究所のグループに入る
2014年6月	高圧管用のガラス繊維及び高圧管用樹脂の製造設備開発
2014年9月	高圧管用の液状エポキシ編成樹脂の新製造技術(NBL研究所開発)を継承、製造販売開始
2015年1月	ガラス繊維サイジングのエポキシエマルジョン製造販売

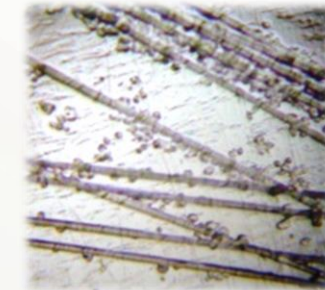
役員構成

代表取締役	西野義則	社長
専務取締役	新家修司	管理部長
取締役	鶴原正己	プロジェクト長
取締役	天野正孝	営業部長
(役員7名 顧問3名)		

事業内容

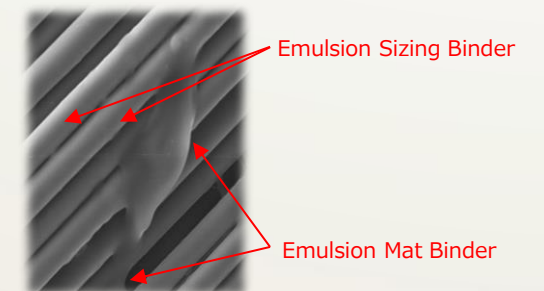
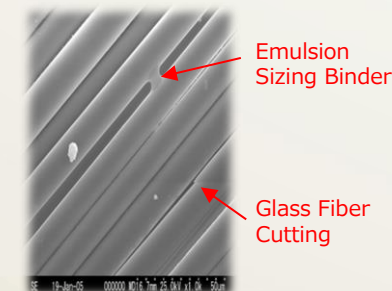
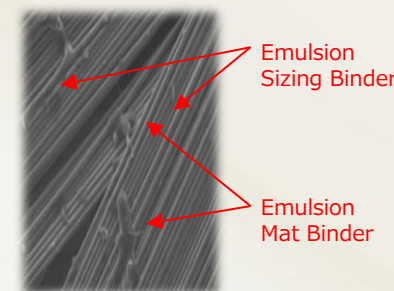
■ SIZING材の開発・生産設備の開発

ガラス繊維生産に必要な副原料、設備や電子用糸・FW/CS用ロービング・CSMバインダー・FRP生産用のフィラー・無機材用の添加剤などを研究開発しています。



■ ガラス繊維マット・バインダー

マットバインダーに必要な機能は、適正なサイジングバインダーで繊維間をスポット接合された繊維束をランダムに板状にして、繊維束間を固定することです。NBLマテリアルでは、この繊維束の交点のみを接合する、理想的なマット理論を解明し、バインダーの最適な効果を得た、エポキシ系NBL-113バインダー、エマルジョン系NBL-NS001を開発しました。



NBLマテリアルでは開発した新マットバインダーによるマット製品を自社生産し、販売しています。

